



河小だより

四日市市立河原田小学校
学校通信 第 2 号
令和6年4月24日(水)
文責 校長 福井 宣行



自分の靴箱の場所を間違える子どももほとんど見かけなくなり、新しい学年になじみ始めている様子が見られます。同時に新しい環境でなじみにくいことも見え始める時でもあります。このような時には、早めの対応(未然防止、初期対応)が大切です。気になることがあれば、いつでも担任など学校にご相談ください。

ホームページについて

すでにご承知のことと存じますが、河原田小学校のホームページを見ることができます。

学校やPTAからの情報、子どもの様子など、順次情報発信していきます。ぜひご覧ください。

なお、児童の写真等につきましては、ホームページ及び広報紙への写真の掲載の可否について確認がとれ次第、掲載していく予定です。



かわらだしょう
河原田小HP QRコード

【河原田小 HOME:<http://www.yokkaichi.ed.jp/~kawarada/cms2/htdocs/>】

通学路について

町別児童会をきっかけに、通学路の確認を行いました。通学路は、子どもの安心・安全のために各地区で検討いただいたものですが、交通量や地区の児童数など、年度ごとに現状に合わせた見直しも必要と考えます。保護者の皆様におかれては、今一度登下校の危険個所の確認を行っていただくとともに、必要であれば

かくちく つうがくろ けんとう おこな
各地区で通学路の検討を行ってください。

なお、起こってはいけないことではありますが、万が一事故などがあった場合、通学路以外ではスポーツ振興センターの保険の適用外になります。安心・安全の面からもそして保障の面からも通学路を守るよう、ご家庭でもご指導願います。

学力について

18日(木)全国の6年生とともに河原田小学校でも全国学力・学習状況調査を行いました。子どもたちは、最後まであきらめることなく、集中して取り組んでいました。

全国学力・学習状況調査は、各都道府県別の平均得点や順位が公表されますが、この結果を受け、子どもたちの得意なこと苦手なことは何なのかを分析し、それを伸ばしたり克服したりすることが大切です。

昨今「非認知能力(点数化が難しい力、例えば“我慢”や“やる気”など)」の育成が、「認知能力(点数化ができる知識や技能、例えば“読み”“書き”“計算”など)」の土台になっていることがわかっています。その時々結果が出て出なくても、そこに向かった姿勢やあきらめない気持ちを認めてあげてください。必ずその先の子どもの力につながります。

学校が進める「家庭学習の習慣づくり」は、基礎学力の定着以外にも、「意欲を持つ」「継続する」などの意味で、非認知能力の育成につながります。是非ともご協力よろしく願います。

避難訓練

4月19日(金)に避難訓練を行いました。今回は、地震を想定した訓練です。子どもたちは、「お(おさない)・は(はしらない)・し(しゃべらない)・も(もどらない)」の約束を守り、しっかりと避難できていました。

1月1日に起きた能登半島地震は、まだ皆さんの記憶にも新しいことと思います。いつ、どこで起きるかわからないことにすべて対応することは難しいかもしれませんが、訓練を行うことで少しでも非常時の対応を学び、行動できる力を養ってほしいと思います。